

8. グローバル化時代の開発とその課題

*グローバルゼーションとは何か？それはどのように途上国の開発に関わっているか？

【グローバルゼーションとは何か】

- ・ グローバリゼーション／グローバル化：1980年代ごろまでは「国際化（インターナショナルゼーション）」
- ・ 政治・経済・文化・イデオロギー・人・情報・制度のグローバルゼーション
- ・ 3大潮流：政治・経済・文化のG+4底流(イデオロギー・人・情報・制度)

<政治のグローバルゼーション>

主権国家がその国家の枠組みを超えてリージョナル・グローバルガバナンスの進展を伴いつつ、政治的相互依存の度合いを進めていく過程

<経済のグローバルゼーション>

諸国における経済活動が広域的・全地球的な生産・流通・消費ネットワークの拡大・深化に伴いその相互依存の度合いを深めていく過程

- ・ 財・サービス・投資・金融・人的資源・企業活動・情報・標準

<文化のグローバルゼーション>

諸国の文化が世界的に均質化・同化する過程と、それらが各国特有の社会変容の中で差別化・ローカル化する過程との複合過程

→環境問題・人口問題・感染症問題をグローバル・イシュー＝全地球的取り組みを必要とする

グローバル化：利点をもたらす一方、問題ももたらす

→利便性向上（移動・国際化・文化交流・情報拡大・統一制度導入）

→問題（犯罪・テロ・文化衝突・地域主義）

【開発とグローバル化】

1997年タイをはじめとする通貨危機→ロシア・南米途上国の通貨危機に波及＝途上国経済成長戦略に疑問

2007年アメリカサブプライム住宅ローン市場崩壊

2008年リーマンブラザーズ証券破綻→世界的危機

→2009年世銀報告『世界モニタリング報告 2009年版』：グローバル金融危機のもと、途上国の半数以上の国で絶対貧困者数（1日1.25ドル以下で暮らす人）が増加、5500万から9000万へ

国家を超えた動きだが、結局国家に立ち返る：金融・政治・文化

【設問】

1. グローバリゼーションとはどのような現象か。また、それは、開発にとってどのような影響が考えられるか。

2. 開発の観点からみて、グローバルゼーションは、今後どのような議論が必要とされているか。